

事業所名 ブルーボーン T=ん(ま)り

作成日: 平成 22年 10月 10日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議開催時、市職員との日程調整がうまく図れない	市職員が出席しやすいよう平日の開催ができるよう努力する	平日開催日を設計時間調整し参加回数が増加するよう働きかけ	12 カ月
2					カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
 評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)

事業所名 すみれユニット

作成日: 平成22年10月10日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	遠方に住んでいる家族の方に対し、利用者の方と手紙やハガキのやり取りがなかなか出来ていない。	2か月に1回程度、手紙やハガキを出せるよう支援する。	手紙やハガキを書けるよう、利用者の方に積極的に声掛けをする。 文字が書けない方も、兼いの方に対しては、写真を印刷し様子を伝える。	12 カ月
2					カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
 評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)

事業所名 ふじユニット

作成日: 平成 22年 10月 9日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	外出の機会が十分に多くない かたにある時がある	気分転換やストレス発散 ・五感を刺激する	・日常会話から行き先や新しい所を聞き出す ・広報紙、地域新聞で情報収集	12 カ月
2	53	食堂や居室が一体的な作りなので 他者の視線が気になる かたがある。	落ち着いてくつろげるスペース 作り	・今ある家具類を使っていいもの良い レイアウトを考える ・必要物品が揃えば購入等考える	12 カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)

事業所名 れんげ"ユニット

作成日: 平成22年10月12日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	個々の役割分担と全体のバランスが上手く取れない時がある	個々の役割を分散させバランスを取る	<ul style="list-style-type: none"> 個々のできる力や好んでされる役割の把握確認 混雑から混乱とにならないよう他の役割への声掛け 	12カ月
2	41	個々の状態を把握すると水分摂取量が不足している	水分提供回数を増やす	<ul style="list-style-type: none"> 食事とおやつの間に4回と起床時夜間も積極的に提供する(全11回) 飲水物の種類は好みや体内吸収やすさ等にも配慮し複数準備する 	12カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
 評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)